



2021年11月4日

各位

会社名 日鉄鉱業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 森川 玲一
 (コード番号 1515 東証第1部)
 問合せ先 決算課長 北嶋 新平
 (TEL 03-3216-5255)

業績予想の修正、剰余金の配当(中間配当)及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年8月4日に公表した連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において、2021年9月30日を基準日とする剰余金の配当について、下記のとおり決議するとともに、2022年3月期の期末配当予想を修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2022年3月期通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日~2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 139,000	百万円 11,400	百万円 11,700	百万円 6,000	円 銭 721.26
今回修正予想(B)	143,000	14,000	14,500	7,500	901.58
増減額(B-A)	4,000	2,600	2,800	1,500	
増減率(%)	2.9	22.8	23.9	25.0	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	119,159	8,726	9,629	3,746	450.37

(2) 修正の理由

売上高につきましては、銅価の高水準での推移及び円安の進行に伴う金属部門の増収等により、前回予想を上まわる見通しであります。

損益につきましては、上記の増収により、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益が、前回予想を上まわる見通しであります。

なお、今回修正の前提となる通期の海外金属・為替市況は、LME銅価格436¢/1b(下期440¢/1b)、為替レート110円/米ドル(下期110円/米ドル)を想定しております。

2. 剰余金の配当(中間配当)及び期末配当予想の修正について

(1) 剰余金配当(中間配当)の内容

	決定額	直近の配当予想 (2021年8月4日公表)	前期実績 (2021年3月期中間)
基準日	2021年9月30日	同左	2020年9月30日
1株当たり配当金	135円00銭	90円00銭	45円00銭
配当金総額	1,123百万円	—	374百万円
効力発生日	2021年11月29日	—	2020年11月30日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 配当予想の修正の内容

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回発表予想 (2021年8月4日発表)	円 銭 —	円 銭 90.00	円 銭 —	円 銭 120.00	円 銭 210.00
今回修正予想			—	135.00	270.00
当期実績	—	135.00			
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	—	45.00	—	55.00	100.00

(3) 修正の理由

当社は、自己資本の充実と株主還元の最適なバランスを図りながら、長期安定的な配当を行う方針としております。併せて、2021年度～2023年度第2次中期経営計画の期間におきましては、連結配当性向30%を目途に還元することとしております。

上記を踏まえ、当第2四半期の業績及び今回の連結業績予想の修正を勘案した結果、中間配当につきましては、前回予想より45円増配し、1株当たり135円とすることといたしました。期末配当予想につきましても、前回予想より15円増配し、1株当たり135円に修正することといたしました。これにより、1株当たり年間配当金は、前回予想に比べて60円増配の270円となる見込みであります。

(注) 上記の業績予想及び配当予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上